

2025年2月4日

受験生各位
関係者各位

四天王寺大学

2025年度一般選抜前期日程（大学）・一般選抜（短大）における国語の出題ミスについて

2025年1月29日（水）に実施しました2025年度一般選抜前期日程（大学）・一般選抜（短大）の「国語」におきまして、下記のとおり出題ミスが判明しましたので対応措置を実施させていただきます。

この度の事案について、受験生の皆様並びに関係者の皆様へ多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。また、本学として真摯に受け止め、今後は再発防止に努めて参ります。

なお、本件は合否発表前に判明し、対応措置を実施しましたので、合否結果に影響はありません。

記

1. 入試区分：2025年度一般選抜前期日程（大学）・一般選抜（短大）
2. 入試日・科目：2025年1月29日（水）・「国語」
3. 出題ミスの内容：問題文と設問にある選択肢の漢数字の表記について、記載に相違がありました。

【問題の抜粋】

※実物問題は縦書き表示

第3問

（問題文）有料条件の平均的な一時間には約五八人の学生が立ちよってキャラメルを買っていったのに対して、・・・

（設問文）問四 傍線⑦の仮説のお菓子売り場におけるふたつのシナリオ実験の結果・考察として、当てはまらないものを、ア～オのうちから一つ選びなさい。

（選択肢ア） 有料条件の売店では、一時間に約五十八人の学生が立ちよった。

4. 対応措置：当該問題について、正答は選択肢エですが、選択肢アも正答であるかのような誤解を招く設問となったため、全員正解として採点します。

以上